

大分県内遺跡発掘調査概報27

2024

大分県立埋蔵文化財センター

例 言

- 1 本書は大分県立埋蔵文化財センターが令和5年度国庫補助事業として実施した、大分県内遺跡発掘調査事業の概要報告書である。
- 2 調査にあたり、大分県総務部・農林水産部・土木建築部・東部振興局・中部振興局・南部振興局・豊肥振興局・西部振興局・北部振興局・企業局・教育庁・警察本部、国土交通省九州地方整備局（大分河川国道事務所、佐伯河川国道事務所、山国河川事務所）、法務省（福岡高等裁判所、大分地方裁判所、大分地方検察庁）、及び県内各市町村教育委員会の協力を得た。
- 3 現地での実測図の作成及び写真撮影は各調査員が担当した。
- 4 写真・実測図等の調査記録は大分県立埋蔵文化財センターにおいて保管している。
- 5 本書の執筆は横澤 慈、佐藤 信、西 貴史、服部真和、吉田 寛、小堀嵩史が行い、分担箇所は目次に明記した。編集は横澤が行った。

目 次

はじめに	1
I 県農林水産部の事業に伴う分布調査（佐藤）	2
II 県土木建築部の事業に伴う分布調査（横澤）	2
III その他県・国機関の事業に伴う分布調査（横澤）	2
IV 県事業に伴う試掘・確認調査、立会調査（横澤・佐藤・西）	2
V 国その他事業に伴う試掘確認・立会調査（服部・吉田・小堀）	2
VI 県内遺跡発掘調査概要	14
1 県事業に伴う試掘確認・立会調査概要（横澤・佐藤・西）	14
2 国その他の事業に伴う試掘確認・立会調査概要（服部・吉田・小堀）	26
VII 県内遺跡発掘調査事業に伴う新発見・発掘内容変更を行った遺跡（横澤）	30
VIII 近世重要遺跡詳細分布調査（佐藤）	31

報告書抄録

はじめに

大分県立埋蔵文化財センターでは、令和5年度国庫補助事業として、大分県農林水産部が実施する令和6年度農業基盤整備等の事業に伴う事前の埋蔵文化財分布調査(Ⅰ)、県土木建築部が実施する令和6年度事業に伴う埋蔵文化財分布調査(Ⅱ)、県機関が行うⅠ・Ⅱ以外の事業に伴う埋蔵文化財分布調査(Ⅲ)、県土木建築部等の事業に伴う試掘・確認調査及び立会調査(Ⅳ)、国・公社その他の機関の実施事業に伴う分布調査及び試掘・確認調査、立会調査(Ⅴ)を実施した。平成29年度から県内所在遺跡の詳細分布調査として実施している近世重要遺跡詳細分布調査については、開発事業の増加への対応を優先し今年度は現地調査を実施せず、補足的な調査とこれまでの調査の整理を行うとともに、調査委員会を開催して調査委員から指導を受けるとともに、調査情報の共有を図った。

令和6年度農業基盤整備事業に伴う分布調査は総計96件で、その概要は第2～4表のとおりである。県土木建築部関係の分布調査は728箇所を実施し、その概要は第5～8表のとおりである(慎重工事と判断されるⅡ-C判定及び詳細計画未策定等で再度の分布調査が必要なⅡ-D判定を除く)。Ⅲの県事業に伴う試掘・確認調査及び立会調査は34箇所を実施し、その概要は第12表のとおりである。Ⅳの国・公社その他機関の事業に伴う試掘・確認調査及び立会調査は3箇所、その概要は第13表のとおりである。これらの調査に伴い、新発見した遺跡及び登録内容の変更を行った遺跡は1遺跡で、その概要は第14表にまとめた。

令和5年度の調査組織の構成は下記のとおりである。

調査主体	大分県教育委員会			
調査機関	大分県立埋蔵文化財センター			
調査責任者	後藤 晃一(大分県立埋蔵文化財センター所長)			
調査事務	藤原 邦夫	同	総務課長 ※4月1日～5月14日	
	上條 年明	同	副所長兼総務課長 ※5月15日～	
	山田 哲也	同	総務課主査	
	平田 愛香	同	総務課主事 ※～6月30日	
	吉川小百合	同	総務課会計年度任用職員 ※7月1日～9月30日	
	岩男 修太	同	総務課主事 ※10月1日～	
	調査担当	染矢 和徳	同	調査第一課長兼調査第二課長
		横澤 慈	同	調査第一課副主幹
		佐藤 信	同	調査第一課主査
		西 貴史	同	調査第一課主事
		汐月 朝洋	同	調査第二課副主幹
		山本 哲也	同	調査第二課主査
		服部 真和	同	調査第二課主事
		吉田 寛	同	調査第二課専門員
		小堀 嵩史	同	調査第二課主事
		藤内 壽竹	同	企画普及課長
土谷 崇夫	同	企画普及課主査		
江田 豊	同	企画普及課会計年度任用職員		
綿貫 俊一	同	企画普及課会計年度任用職員		
松本 康弘	同	企画普及課会計年度任用職員		

I 県農林水産部の事業に伴う分布調査

大分県立埋蔵文化財センターでは県内における令和6年度農林水産部局の実施事業について、事前に照会し、埋蔵文化財の分布調査を実施している。令和5年度は、令和6年1月～3月にかけて関係市町村教育委員会の協力を得て、県下96箇所で行った(第2～4表)。

そのうち、遺跡と認められる場所に関しては、各事業者と市町村教育委員会が協議し、試掘・確認調査等必要な調査を実施する予定である。

II 県土木建設部の事業に伴う分布調査

土木建築部の各土木事務所が所管する、令和6年度実施予定の道路建設等事業については、728箇所て分布調査を実施した。その内、周知の埋蔵文化財包蔵地に該当するもの、試掘・確認、立会調査の対象となるもの及び再度の分布調査が必要と判定したものは第5～8表の141箇所であった。

III その他県・国機関の事業に伴う分布調査

I・IIに係る令和6年度実施事業の他、令和5年度実施事業についても、計画があった時点で随時分布調査を実施している。県事業については47箇所、国土交通省他国関係事業については2箇所て分布調査を実施し、埋蔵文化財の取扱いに関する判定を行った(第9～11表)。

IV 県事業に伴う試掘・確認、立会調査

県事業に伴う試掘、確認、立会調査は第12表のとおりである。その内訳は、豊後高田土木事務所分1箇所、国東土木事務所分1箇所、別府土木事務所分4箇所、大分土木事務所分7箇所、臼杵土木事務所分1箇所、豊後大野土木事務所分3箇所、竹田土木事務所分2箇所、日田土木事務所分3箇所、玖珠土木事務所分2箇所、中津土木事務所分4箇所、宇佐土木事務所分3箇所、教育財務課分1箇所、日田林工高等学校分1箇所の合計34箇所て調査を実施した(第12表)。

V 国・その他の事業に伴う立会・試掘・確認調査

国・その他事業については第13表のとおりである。その内訳は、国土交通省分の合計3箇所の試掘・確認調査である。なお、分布調査の判定は平成21年度から、第1表のように、周知遺跡の有無でIとIIに分類し、各々A～Dの判定をしている。

第1表 埋蔵文化財分布調査の判定結果

周知の有無		判定	
周知遺跡	I	A	確認調査が必要な地区。
		B	遺物の散布状況や地形等からみて遺跡の存在が希薄、または工事による埋蔵文化財への影響が小さいと想定され、立会調査での対応とする地区。
		C	工事による埋蔵文化財への影響がなく、事業実施にあたり、特に問題のない地区。
		D	事業予定地範囲が未確定であったり、予定地内への立入りが困難など、再度分布調査が必要な地区。
周知遺跡外	II	A	遺物の散布が確認され、地所的に遺跡の存在する可能性があるため、試掘調査が必要な地区。
		B	わずかではあるが、遺跡の存在する可能性があるため、立会調査が必要な地区。
		C	事業実施にあたり、特に問題のない地区。
		D	事業予定地範囲が未確定又は予定地内への立入りが困難など、再度分布調査が必要な地区。

第2表 令和6年度 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(1)

(農村整備計画圖)

番号	事業者名	事業名	地区名	工事場所	道路名	実施面積 (ha) 埋蔵延長 (m)	判定
1	東部振興局 農林基盤部	防災重点農業用ため池等整備事業	吉原池	国東市 国東町見崎部		ため池整備 L=75.0m	Ⅱ-C
2	東部振興局 農林基盤部	防災重点農業用ため池等整備事業	吉原池	国東市 国東町見崎部		土取補 A=11,500m ²	Ⅱ-C
3	東部振興局 農林基盤部	防災重点農業用ため池等整備事業	高地下池	国東市 国東町小原		土取補 A=17,000m ²	Ⅱ-C
4	東部振興局 農林基盤部	防災重点農業用ため池等整備事業	青輪池	国東市 国東町東壺堂		土取補 A=12,225m ²	Ⅱ-C
5	東部振興局 山出水利幹地事務所	防災重点農業用ため池緊急整備事業	上の池開池	杵築市 山香町小武		ため池 1式	Ⅱ-C
6	東部振興局 山出水利幹地事務所	防災重点農業用ため池緊急整備事業	本庄新池	杵築市 本庄		ため池 1式 土取補 1式	Ⅱ-A Ⅱ-B
7	東部振興局 山出水利幹地事務所	障害対策防止事業	山ノ口水路	宇佐市 室心塚町山ノ口		水路工 L= 383m 仮設道路工 L= 612m	Ⅱ-C
8	東部振興局 山出水利幹地事務所	草地基幹農道整備事業	奈野江	杵築市 太内		灌漑工 L= 300m	Ⅱ-B
9	東部振興局 山出水利幹地事務所	障害対策防止事業	榎屋	宇佐市 院内町西榎屋		水路工 L= 649m 仮設道路工 L= 330m	Ⅱ-C
10	中部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	三船	由布市 鏡岡町東鉢	福古森道路	水路工 L=100m	Ⅰ-C Ⅱ-C
11	中部振興局 農林基盤部	畑地帯総合整備事業	朝原・東光寺	臼杵市 野津町西畑 豊後大野市 三重町西畑	大仏堂道路群 管水路工 L=9,562m	Ⅰ-B Ⅰ-C Ⅱ-C	
12	西部振興局 農林基盤部	水田畑地化推進基盤整備事業	長良	佐伯市 長良		区画整理 A=5.2ha	未定
13	佐伯市役所 農政課	防災重点農業用ため池等整備事業	下岡	佐伯市 養生塚木		ため池廃止 1基(A=0.1ha)	Ⅱ-C
14	佐伯市役所 農政課	農業体質強化基盤整備促進事業	佐伯3期	佐伯市 豊田(西野)		農道改良 L=120m	Ⅱ-C
15	佐伯市役所 農政課	農業体質強化基盤整備促進事業	佐伯3期	佐伯市 木立		農道舗装 L=90m	Ⅱ-C
16	豊後振興局 農林基盤部	水田畑地化推進基盤整備事業	ふふふと宮城	竹田市 上原		区画整理 1-1 工区 A=0.9ha 2-1 工区 A=3.0ha	Ⅰ-A
17	豊後振興局 農林基盤部	水田畑地化推進基盤整備事業	松本	竹田市 穴井辺		区画整理 穴井迫工区 A=7.6ha	Ⅱ-A
18	豊後振興局 豊後大野水利幹地事務所	防災重点農業用ため池等整備事業	津留	豊後大野市 廣川町宇田枝	津留遺跡群	堤体工 L=28.6m 土取補Ⅰ A=0.2ha 土取補Ⅱ A=0.1ha	Ⅰ-A Ⅰ-C Ⅱ-C
19	豊後振興局 豊後大野水利幹地事務所	水田畑地化推進基盤整備事業	宇田枝 (宇田枝工区)	豊後大野市 廣川町宇田枝	宇田枝遺跡群	区画整理 A=2.1ha	Ⅰ-A
20	豊後振興局 豊後大野水利幹地事務所	水田畑地化推進基盤整備事業	宇田枝 (左右加工区)	豊後大野市 廣川町左右加	左右加遺跡群	区画整理 A=6.3ha	Ⅰ-A
21	豊後振興局 豊後大野水利幹地事務所	水田畑地化推進基盤整備事業	上田原	豊後大野市 三重町上田原	上田原遺跡群 法泉庵遺跡群	区画整理 A=6.3ha	Ⅰ-A
22	豊後大野市 農林整備課	(団体営)農業体質強化基盤整備促進事業	上重	豊後大野市 大畑町上原		管水路 L=500m	Ⅱ-C
23	豊後大野市 農林整備課	(団体営)農業体質強化基盤整備促進事業	中尾	豊後大野市 三重町久田		開水路 L=300m	Ⅱ-C
24	豊後大野市 農林整備課	(団体営)農業体質強化基盤整備促進事業	牟出	豊後大野市 大野町大原		開水路 L=300m	Ⅱ-C
25	豊後振興局 豊後大野水利幹地事務所	農業水利施設保全合理化事業	徳尾	豊後大野市 大野町徳尾	徳尾遺跡	管水路 L=592m	Ⅰ-C
26	豊後振興局 大野川 上流開発事業事務所	畑地帯総合整備事業	竹田西部 2期地区	竹田市 小塚	水ノ元遺跡 島崎遺跡 別山遺跡群	農道 L=1,523m	Ⅰ-A
27	豊後振興局 大野川 上流開発事業事務所	水田畑地化推進基盤整備事業	叶野地区	竹田市 萩町叶野	天神給遺跡群 米納給遺跡群 天神給所遺跡群 叶野遺跡	区画整理 A=15.0ha	Ⅰ-A
28	豊後振興局 大野川 上流開発事業事務所	機構関連農地中間管理機構関連農地整備事業	宮平地区	竹田市	鳩ノ原遺跡	区画整理 A=0.2ha	Ⅰ-A
29	豊後振興局 大野川 上流開発事業事務所	畑地帯総合整備事業	竹田西部 3期地区	竹田市 今	水ノ元遺跡 平野ノ遺跡 上今遺跡	区画整理 A=3.5ha	Ⅰ-A
30	豊後振興局 大野川 上流開発事業事務所	畑地帯総合整備事業	桑木地区	竹田市 萩町桑木	飯峠子遺跡群 茶屋ノ元・土 俣治遺跡群	区画整理 A=7.6ha	Ⅰ-A
31	豊後振興局 大野川 上流開発事業事務所	水利施設保全合理化事業	恵良原地区	竹田市 恵良町恵良原	恵良原遺跡群	水路工 L=104m	Ⅰ-B
32	豊後振興局 大野川 上流開発事業事務所	畑地帯総合整備事業	萩3期地区	竹田市 萩町西福寺	西福寺遺跡群	農道 L=639m	Ⅰ-A

第3表 令和6年度 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(2)

(農林整備計画圖)

番号	事業者名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積 (ha) 実施延長 (m)	判定
33	農肥振興局 大野川 上流開墾事業事務所	水田畑地化推進基盤整備事業	高槻木地区	竹田市 萩町高槻木	三割・川宇田 遺跡群 高槻木遺跡 成福寺跡 他	区画整理 A=5.0ha	I-A
34	西部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	美濃	日田市 高瀬		橋水路施設 5-1号 L=300m 橋水路2号 1式	II-C
35	西部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	女子畑	日田市 天瀬町女子畑		水路2号 L=349.8m	II-C
36	西部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	須ノ原 4期	日田市 粟有田	須ノ原遺跡	管水路工事 L=5km	I-C
37	西部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	上引治	玖珠町		用水路改修 L=15.8m	II-C
38	日田市 農林振興課	農業体質強化基盤整備促進事業	尾田	日田市 有田		ボ-1号 L=200m	II-C
39	日田市 農林振興課	防災重点農業用の池整備事業	柳原	日田市 花月		池止ため池 1箇所	II-C
40	日田市 農林振興課	地域農業水利施設保全対策事業	高瀬	日田市 高瀬	樋口原遺跡 (樋口原止須 遺跡)	用水路補修 L=692m	I-C
41	北部振興局 農林基盤部	防災重点農業用の池等整備事業	松田池	宇佐市 尾木井		堰体工 L=250.0m 土取壊 1箇所	II-D
42	北部振興局 農林基盤部	防災重点農業用の池等整備事業	黒木池	宇佐市 安心院町中山		堰体工 L=165.0m 土取壊 1箇所	II-D
43	北部振興局 農林基盤部	防災重点農業用の池等整備事業	魚ノ鼻池	宇佐市 西木		土取壊 1箇所	II-C
44	北部振興局 農林基盤部	防災重点農業用の池等整備事業	小菊池	宇佐市 西日市	柳ノ迫遺跡	土取壊 2箇所	I-D II-D
45	北部振興局 農林基盤部	防災重点農業用の池等整備事業	下丸	中津市 横野		堰体工 L=203.2m	II-C
46	北部振興局 農林基盤部	防災重点農業用の池等整備事業	雲林山池	豊後高田市 安波		堰体工 L=257.9m 土取壊 2箇所	II-A II-C
47	北部振興局 農林基盤部	防災重点農業用の池等整備事業	第2石留池	豊後高田市 田染相原		堰体工 L=76.5m	II-C
48	北部振興局 農林基盤部	水田畑地化推進基盤整備事業	伏田	宇佐市 御宇佐	宇佐神宮境内 遺跡	区画整理 A=13.0ha	I-A II-A
49	北部振興局 農林基盤部	海岸保全事業	北海岸	豊後高田市 久崎		樋門改修工 1式	II-C
50	北部振興局 農林基盤部	防災重点農業用の池等整備事業	日足	宇佐市 日足		土取壊 1箇所	II-A
51	宇佐市 緑地課	農業体質強化基盤整備促進事業	宇佐第 14	宇佐市 西久福		用水施設改修 N=1基	II-C
52	宇佐市 緑地課	農業体質強化基盤整備促進事業	宇佐第 15	宇佐市 御田	御田遺跡	農作業道拡幅 L=100.0m	I-C
53	宇佐市 緑地課	農業体質強化基盤整備促進事業	宇佐第 15	宇佐市 江賀賀		農作業道拡幅 L=300.0m	II-B
54	宇佐市 緑地課	農業体質強化基盤整備促進事業	宇佐第 16	宇佐市 上高家		用水施設改修 N=1基	II-C
55	宇佐市 緑地課	農業体質強化基盤整備促進事業	浜高家	宇佐市 浜高家		暗渠排水 A=4.4ha	II-C
56	宇佐市 緑地課	地域農業水利施設保全対策事業	宇佐平野	宇佐市 住江		用水施設改修 N=1基	II-C
57	宇佐市 緑地課	地域農業水利施設保全対策事業	宇佐平野	宇佐市 土元童		用水施設改修 N=1基	II-C

(森林保全課)

番号	事業者名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積 (ha) 実施延長 (m)	判定
58	東部振興局 農林基盤部	予防治山事業	井田川	国東市 四見町千灯		渓流工 1基	II-C
59	東部振興局 農林基盤部	流域保全総合治山事業	坂部	国東市 四見町千灯		渓流工 1基	II-C
60	中部振興局 農林基盤部	復旧治山事業	倉木山地区	由布市 湯布院町川上		渓流工 2基 渓路工 L=150m	II-C
61	中部振興局 農林基盤部	予防治山事業	中虎地区	由布市 庄内町長野		渓流工 2基	II-C
62	中部振興局 農林基盤部	予防治山事業	屋敷前地区	津久見市 徳瀬地敷前		渓流工 1基	II-C
63	中部振興局 農林基盤部	予防治山事業	水ツダ地区	臼杵市 瀬内西水ツダ		渓流工 1基	II-C
64	南部振興局 農林基盤部	予防治山事業	津井	玖珠市 上津津井浦		渓流工 1.5基	II-C
65	農肥振興局 農林基盤部	復旧治山事業	横浦	竹田市 久住町久住		渓流工 5基	II-C
66	農肥振興局 農林基盤部	緊急予防治山事業	天神津留	竹田市 久住町		渓流工 3基	II-C

第4表 令和6年度 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(3)

(森林保全課)

番号	事業者名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積 (ha) 実施延長 (m)	判定
67	香取振興局 農林基盤部	予防治山事業	城山	香取大野市 足方町尾中野		既開工 3基	Ⅱ-C
68	西部振興局 農林基盤部	復旧治山事業	二草川	日田市 山田		既開工 1基	Ⅱ-C
69	西部振興局 農林基盤部	復旧治山事業	小早川	日田市 上津江町川原		既開工 1基	Ⅱ-C
70	北部振興局 農林基盤部	復旧治山事業	板山	中津市 那馬深町大野		既開工 2基	Ⅱ-C
71	北部振興局 農林基盤部	予防治山事業	昔市	中津市 山内町草本		山腹工 1基	Ⅱ-C
72	北部振興局 農林基盤部	予防治山事業	藤岡	宇佐市 彌生森園		既開工 2基	Ⅱ-C

(林務管理課)

番号	事業者名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積 (ha) 実施延長 (m)	判定
73	東部振興局 農林基盤部	農山漁村地域整備交付金	両子富清郷	両子市 室敷町両子		開設 L=400m	Ⅱ-C
74	東部振興局 農林基盤部	地方創生生活整備推進交付金	入蔵大崎 2号郷	大分市 沢田		造園工、路面工 L=640m	Ⅱ-C
75	東部振興局 農林基盤部	農山漁村地域整備交付金 森林環境保全整備事業	吉西六郷	臼杵市 野津町白岩		開設 L=500m	Ⅱ-C
76	南部振興局 農林基盤部	農山漁村地域整備交付金事業	宇日小沼郷	佐伯市 宇日重園		開設L=200m	Ⅱ-C
77	南部振興局 農林基盤部	森林環境保全整備事業	宇日廣江郷	佐伯市 青山		伐開L=700m 開設L=200m	Ⅱ-C
78	南部振興局 農林基盤部	森林環境保全整備事業	宇日廣江郷	佐伯市 青山		開設 L=450m	Ⅱ-C
79	南部振興局 農林基盤部	合板・製材・集成材団塊競争力 強化・輸出促進対策交付金	大中尾郷	佐伯市 磯野通		開設 L=1000m	Ⅱ-C
80	香取振興局 農林基盤部	森林環境保全整備事業	三宅山郷	竹田市 樺木		開設 L=300m	Ⅱ-C
81	香取振興局 農林基盤部	森林環境保全整備事業	三宅山郷	竹田市 早		開設 L=300m	Ⅱ-C
82	北部振興局 農林基盤部	森林環境保全整備事業	豊南那馬深郷	中津市 那馬深町川原口		開設 L=300m	Ⅱ-C

(漁港漁村整備課)

番号	事業者名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積 (ha) 実施延長 (m)	判定
83	漁港漁村整備課	水産流通基盤事業(特定)	佐賀関	佐賀関漁港		2号防波堤(延伸) L=60m	Ⅱ-C
84	漁港漁村整備課	水産流通基盤事業(一般)	長洲	長洲漁港		航路浚渫 A=28,000m ²	Ⅱ-C
85	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	小祝	小祝漁港		(83)-1.5m物揚場 L=129.8m (56)-1.5m物揚場 L=120.0m	Ⅱ-C
86	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	長洲	長洲漁港		(83)-1.0m物揚場 L=154.3m (16)-11(1)号物揚場 L=52.5m (122)連絡橋 L=78.7m	Ⅱ-C
87	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	香々地	香々地漁港		(41)尾屋物揚場 L=20m (38)尾屋2号物揚場 L=13m	Ⅱ-C
88	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	佐賀関	佐賀関漁港		(223)防波堤補修 L=40m	Ⅱ-C
89	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	保戸島	保戸島漁港		699物揚場 L=54.7m 740物揚場 L=23.0m	Ⅱ-C
90	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	松浦	松浦漁港		607道路 L=274m 699道路 L=40m (141)浮桟橋 L=70m	Ⅱ-C
91	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	蒲江	蒲江漁港		(55)-2.0m物揚場 L=66.3m	Ⅱ-C
92	漁港漁村整備課	漁港施設機能強化事業	松浦	松浦漁港		(63)-1.0m岸壁強化 L=20m	Ⅱ-C
93	漁港漁村整備課	漁港機能増進事業	長洲	長洲漁港		可動橋補修 2基	Ⅱ-C
94	漁港漁村整備課	漁港機能増進事業	蒲江	蒲江漁港		橋梁補修 A=1000m ² 照明行政費 N=3基	Ⅱ-C
95	漁港漁村整備課	漁港機能増進事業	佐賀関	佐賀関漁港		側溝蓋補修 L=110m	Ⅱ-C
96	漁港漁村整備課	漁港機能増進事業	保戸島	保戸島漁港		照明灯補修 N=6基 防風橋補修 L=60m	Ⅱ-C

第5表 令和6年度 土木建築部実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(1)

番号	事業者名	事業名	路線名・河川名等	事業箇所		遺跡名	判定
				市町村	大字		
1	豊後高田土木事務所	道路改良	豊後高田国東線	豊後高田市	一畑2		Ⅱ-B
2	豊後高田土木事務所	道路改良	豊後高田国東線	豊後高田市	一畑3		Ⅱ-B
3	豊後高田土木事務所	道路改良	豊後高田安岐線	豊後高田市	小田原	寺田遺跡	I-C
4	豊後高田土木事務所	道路改良	豊後高田安岐線	豊後高田市	田染上野	上野集里	I-A
5	豊後高田土木事務所	交通安全	豊後高田安岐線	豊後高田市	田染横須	坂本遺跡	I-B
6	豊後高田土木事務所	災害防除	豊後高田安岐線	豊後高田市	田染上野1	高取石切場跡	I-A
7	豊後高田土木事務所	災害防除	豊後高田安岐線	豊後高田市	田染上野2		Ⅱ-B
8	豊後高田土木事務所	河川改良	藤甲川	豊後高田市	菊池	荒尾・松田集里	I-C
9	豊後高田土木事務所	火山砂防	堂園第1川	豊後高田市	見目	小路遺跡	I-C
10	豊後高田土木事務所	急傾斜	岩ノ下1地区	豊後高田市	中真玉		Ⅱ-B
11	豊後高田土木事務所	急傾斜	上野地区	豊後高田市	田染上野		Ⅱ-B
12	国東土木事務所	交付金 道路改良	国東安岐線	国東市	安岐町下原		Ⅱ-B
13	国東土木事務所	交付金 交通安全	国道213号	国東市	国見町伊美	中須賀遺跡 伊美集里	I-B
14	国東土木事務所	一般 道路改良	文殊山浜線	国東市	国東町東洲		Ⅱ-B
15	国東土木事務所	交付金 災害防除	豊後高田安岐線	国東市	安岐町矢川		Ⅱ-B
16	国東土木事務所	治水ダム建設	安岐ダム	国東市 杵築市	安岐町矢川～ 大田俣水	中ノ川越跡 他	I-D
17	国東土木事務所	通常砂防	東中川	国東市	国見町中		Ⅱ-B
18	国東土木事務所	通常砂防	中西川	国東市	安岐町大浜		Ⅱ-B
19	国東土木事務所	砂防再生 (急傾斜)	東大海A地区	豊島村	東大海	大海遺跡	I-C
20	国東土木事務所	砂防改修	藤束川	国東市	国見町藤束		Ⅱ-B
21	別府土木事務所	道路改良	別府山香線	別府市	野田	北鉄輪遺跡	I-B
22	別府土木事務所	道路改良	成仏作樂線	杵築市	大内2		Ⅱ-A
23	別府土木事務所	道路改良	別府一の宮線	別府市	東山2		Ⅱ-B
24	別府土木事務所	道路改良	別府山香線	別府市	内蔵(内蔵2工区)		Ⅱ-B
25	別府土木事務所	道路改良	八坂真那井線	杵築市	日野2		Ⅱ-B
26	別府土木事務所	街路改良	南立石龜川線	別府市	鶴見		Ⅱ-B
27	別府土木事務所	地すべり	乙原地区	別府市	乙原	吉祥寺跡	I-C
28	別府土木事務所	無電柱化	国道500号	別府市	石垣	奉木芳元遺跡	I-B
29	別府土木事務所	急傾斜	西屋下地区	杵築市	藤尾	中園横穴	I-C
30	別府土木事務所	急傾斜	城山地区	杵築市	杵築	杵築城跡	I-A
31	別府土木事務所	砂防再生	桑町地区	杵築市	南杵築	杵築城下町	I-C
32	大分土木事務所	災害防除	別府一の宮線	南布市	高布院町川上	六所社遺跡	I-B
33	大分土木事務所	道路改良	国道442号	大分市	上宗方～市	玉沢地区集里跡	I-C Ⅱ-A
34	大分土木事務所	道路改良	中川田大洞線(鳥巢)	大分市	福登		Ⅱ-B
35	大分土木事務所	電線共同溝	国道210号	大分市	新町～大道		Ⅱ-B
36	大分土木事務所	道路改良	国道197号	大分市	在坂～乙津町	総崎町遺跡群	I-A
37	大分土木事務所	道路改良	鶴崎大南線	大分市	毛井	清水遺跡	I-C
38	大分土木事務所	街路改良	庄の原北野線	大分市	下郡	下郡遺跡群	I-C Ⅱ-A
39	大分土木事務所	交通安全	坂ノ市中西次線	大分市	豊	丹生川尻ノ市集里跡	I-B

第6表 令和6年度 土木建築部実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(2)

番号	事業者名	事業名	路線名・河川名等	事業場所		遺跡名	判定
				市町村	大字		
40	大分土木事務所	道路改良	向/原停車場線	由布市	向原		Ⅱ-B
41	大分土木事務所	街道改良	庄の原佐野線	大分市	下郡~明野南	下郡遺跡群	Ⅰ-A Ⅱ-A
42	大分土木事務所	河川改良	本田川	大分市	藤	細地区北里跡	Ⅰ-B
43	大分土木事務所	急傾斜	上小原地区	由布市	庄内原	小路遺跡	Ⅰ-B Ⅱ-B
44	大分土木事務所	急傾斜	大興寺地区	大分市	下田		Ⅱ-B
45	大分土木事務所	急傾斜	上野丘西地区	大分市	上野丘	上野遺跡群 上野館跡	Ⅰ-A
46	大分土木事務所	通常砂防	上組川	由布市	庄内町長野	小松台遺跡	Ⅰ-C
47	大分土木事務所	急傾斜	西角子原地区	大分市	角子原	王城遺跡	Ⅰ-B
48	大分土木事務所	急傾斜	中下辺地区	大分市	丹生	下遺跡 関下横穴墓群	Ⅰ-A
49	大分土木事務所	重要港湾改修	大分港坂/市地区	大分市	藤~馬場	小野古墳	Ⅰ-C Ⅱ-A Ⅱ-B
50	大分土木事務所	交通安全	鶴崎駅前松岡線	大分市	松岡		Ⅱ-A
51	大分土木事務所	急傾斜	松原山地区	大分市	猿野	猿野遺跡	Ⅰ-B
52	臼杵土木事務所	道路改良	臼杵停車場線	臼杵市	臼杵	臼杵城跡	Ⅰ-B
53	臼杵土木事務所	道路改良	吉野原大畑線	臼杵市	千塚	千塚西遺跡	Ⅰ-D
54	臼杵土木事務所	道路改良	国道 217 号	臼杵市	福良		Ⅱ-B
55	臼杵土木事務所	交通安全	国道 502 号	臼杵市	藤橋	藤橋遺跡	Ⅰ-B
56	臼杵土木事務所	河川改修	臼杵川	臼杵市	藤橋	藤橋遺跡	Ⅰ-C
57	臼杵土木事務所	急傾斜	瓦葺南地区	臼杵市	戸家	戸家台遺跡	Ⅰ-A
58	臼杵土木事務所	急傾斜	家野地区	臼杵市	家野	家野遺跡	Ⅰ-C
59	臼杵土木事務所	砂防ダム	門前川 1	津久見市	下青江	門前遺跡	Ⅰ-D
60	臼杵土木事務所	道路改良	津久見野津線	臼杵市	乙見	山口遺跡	Ⅰ-B
61	臼杵土木事務所	橋梁補修	国道 217 号	臼杵市	井村	遠安遺跡	Ⅰ-C
62	佐伯土木事務所	道路改良	栄木海崎停車場線	佐伯市	海崎~戸穴		Ⅱ-A
63	佐伯土木事務所	河川改修	隈内川	佐伯市	養生隈内		Ⅱ-B
64	佐伯土木事務所	急傾斜	八迫	佐伯市	上岡	船車礼遺跡	Ⅰ-B
65	佐伯土木事務所	交通安全	国道 388 号	佐伯市	木立 2		Ⅱ-B
66	佐伯土木事務所	砂防ダム	城西川	佐伯市	上岡	船車礼遺跡	Ⅰ-C
67	佐伯土木事務所	急傾斜	用束地区	佐伯市	蔵川仁原原	用束城跡	Ⅰ-B
68	豊後大野土木事務所	交付金 道路改良	三重新殿線	豊後大野市	千歳町南田 ~三重町白枝	原田第1遺跡群 土田原遺跡群 土田原東遺跡	Ⅰ-C
69	豊後大野土木事務所	交付金 道路改良	津方朝地線	豊後大野市	朝地町上尾塚	高城跡	Ⅰ-C
70	豊後大野土木事務所	一般改良 道路改良	三重津原線	豊後大野市	大野町藤北	藤北遺跡群	Ⅰ-C
71	豊後大野土木事務所	補助 交通安全	国道 326 号	豊後大野市	三重町小坂	三重原遺跡群	Ⅰ-B Ⅰ-C
72	豊後大野土木事務所	一般改良 道路改良	中津留轟牧口停車場線	豊後大野市	讀川町小田枝	津留遺跡群	Ⅰ-B Ⅰ-C
73	豊後大野土木事務所	身近な道改善	池田大原線	豊後大野市	朝地町池田	池田遺跡	Ⅰ-B Ⅱ-B
74	豊後大野土木事務所	交付金 都市計画	三重停車場線	豊後大野市	三重町市場~赤銅		Ⅱ-A Ⅱ-B
75	豊後大野土木事務所	河川改修	豊岳川	豊後大野市	讀川町三玉	中村遺跡群	Ⅰ-C
76	豊後大野土木事務所	河川改修	大野川	豊後大野市	三重町茂瀬 千歳町栗山		Ⅱ-B
77	豊後大野土木事務所	地中・中	山内地区	豊後大野市	大畑町山内	志田原遺跡	Ⅰ-C

第7表 令和6年度 土木建築部実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(3)

番号	事業者名	事業名	路線名・河川名等	事業場所		遺跡名	判定
				市町村	大字		
78	豊後大野土木事務所	通常砂防	栗橋川	豊後大野市	鶴地町栗林	栗橋遺跡	I-C
79	豊後大野土木事務所	急傾斜地 崩壊対策	石田地区	豊後大野市	鶴地町飯井道		II-A
80	豊後大野土木事務所	急傾斜地 崩壊対策	寺原地区	豊後大野市	桂方町寺原	寺原遺跡	I-C
81	豊後大野土木事務所	通常砂防	羽滝川	豊後大野市	三重町秋葉	伊雲庵跡	I-D
82	竹田土木事務所	補助 交通安全	庄内久住線	竹田市	久住町稲木	池原遺跡	I-B II-B
83	竹田土木事務所	一般改良	神原玉楽線	竹田市	太田	我道跡	I-C
84	竹田土木事務所	災害防除	小川六井道線	竹田市	新瀬外	段瀧遺跡	I-B I-C
85	竹田土木事務所	災害防除	高森竹田線	竹田市	森町森原	森原遺跡群	I-B
86	竹田土木事務所	砂防メンテ ナンス	燈台谷1号	竹田市	竹田	岡城跡	I-C
87	竹田土木事務所	急傾斜地 崩壊対策	立小野地区	竹田市	竹田	上角遺跡	I-C
88	竹田土木事務所	交付金 経団部	玉楽古田線	竹田市	玉楽		II-A
89	竹田土木事務所	交付金 道路改良	国道442号	竹田市	久住町久住	久住南登山口遺跡	I-C
90	竹田土木事務所	交付金 道路改良	竹田五ヶ瀬線	竹田市	入田		II-A II-B
91	竹田土木事務所	交付金 道路改良	九重野分線	竹田市	森町瓜作	東福寺跡 入仕遺跡	I-A I-C
92	竹田土木事務所	通常砂防	第2矢野川	竹田市	入田	津賀牟礼城跡	I-A
93	玖珠土木事務所	道路改良	書曲野田線	玖珠町	杵木～遊室		II-B
94	玖珠土木事務所	道路改良	国道387号	玖珠町	引治		II-B
95	玖珠土木事務所	交通安全	熊田高原中村線	玖珠町	田野		II-B
96	玖珠土木事務所	交通安全	国道387号	玖珠町	森		I-A II-A
97	玖珠土木事務所	河川改良	野上川	玖珠町	野上	下石田遺跡 下石田B遺跡 野野千軒遺跡	I-C II-C
98	玖珠土木事務所	急傾斜	井の尻2地区	玖珠町	阪日子		II-B
99	日田土木事務所	道路改良 (補助)	国道212号	日田市	花月～三和 (日田山国)	穴倉石巻遺跡 日田赤尾遺跡	I-A I-C
100	日田土木事務所	道路改良 (補助)	国道212号	日田市	三和～渡里 (日田岩崎)	三和教田遺跡 日田赤尾遺跡	I-C
101	日田土木事務所	交通安全	西有田豆田線	日田市	西有田	尾巻遺跡	I-C
102	日田土木事務所	交通安全	鶴田口田線	日田市	小山	長者原遺跡	I-C
103	日田土木事務所	橋梁耐震補強	国道212号	日田市	上野	上野横穴群	I-C
104	日田土木事務所	道路改良	和田大観停車場線	日田市	鶴河内	大肥下河内遺跡	I-B
105	日田土木事務所	道路改良	国道212号	日田市	大山町瀬大山		II-B
106	日田土木事務所	街路事業	鉄淵大宮線	日田市	高瀬	抗田遺跡 染尾跡(高瀬染尾)	I-A I-B I-C
107	日田土木事務所	河川改修	二串川	日田市	友田		II-B
108	日田土木事務所	河川改良	田代川	日田市	二串	熊本遺跡	I-B II-B
109	日田土木事務所	河川改良	渡里川	日田市	三和	三和教田遺跡	I-D
110	日田土木事務所	急傾斜地 崩壊対策	秋山地区	日田市	北豆田	夕田横穴群跡	I-B
111	日田土木事務所	急傾斜地 崩壊対策	滝ノ元地区	日田市	大字小造	天神山横穴群	I-A
112	日田土木事務所	急傾斜地 崩壊対策	屋敷地区	日田市	西有田	峠崎遺跡	I-B I-C
113	日田土木事務所	急傾斜地 崩壊対策	東寺地区	日田市	日高	取中横穴群 (万彦横穴群)	I-A
114	日田土木事務所	急傾斜地 崩壊対策	高瀬地区	日田市	高瀬	抗田遺跡	I-B
115	日田土木事務所	急傾斜地 崩壊対策	竹本地区	日田市	大肥	大肥古竹遺跡	I-C

第8表 令和5年度 土木建築部実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(4)

番号	事業者名	事業名	路線名・河川名等	事業場所		遺跡名	判定
				市町村	大字		
116	日田土木事務所	急傾斜地 擁壁対策	中川原地区	日田市	大山町西大山	中川原遺跡	I-B
117	中津土木事務所	道路改良	国道212号 (那馬森山(国道線))	中津市	那馬森町大島 ～山岡町守実	大島横穴墓群 岸の上遺跡 大野遺跡	I-A II-A
118	中津土木事務所	交通安全 (交付金)	万田四日市線(水碓2)	中津市	水碓	古代香前遺跡 神代地区委里跡 西水碓遺跡 水碓中園遺跡	I-A
119	中津土木事務所	道路改良	鍋島植野線(植野2)	中津市	植野	植野古塚遺跡	I-B II-B
120	中津土木事務所	道路改良	渋見成畑中津線(原口2)	中津市	原口	原口遺跡	I-B II-B
121	中津土木事務所	交通安全	渋見成畑中津線(田口)	中津市	三光田口		II-A
122	中津土木事務所	道路改良	舂馬場跡矢堂線(牛神)	中津市	牛神	一ツ松城跡	I-C II-A
123	中津土木事務所	道路改良	舂馬場跡矢堂線(宮夫)	中津市	宮夫	東浜遺跡	I-A II-A
124	中津土木事務所	交通安全	中津古宮線(倉馬)	中津市	倉馬	大深端遺跡	I-A II-A
125	中津土木事務所	道路改良	中津高田線(鍋島)	中津市	鍋島	鍋島遺跡 佐栗殿遺跡 鍋島孤塚古墳	I-A II-A
126	中津土木事務所	道路改良	平原那馬線(金吉2)	中津市	那馬町金吉		II-B
127	中津土木事務所	道路改良	渋見成畑中津線(田口2)	中津市	三光田口	飯宮遺跡	I-A I-B
128	中津土木事務所	災害防除	国道212号 (守実3)	中津市	山岡町 守實	坪塚・水尻遺跡	I-C
129	中津土木事務所	河川改修	山国川(下流)	中津市	那馬森町宮園	米引遺跡 砂ヶ野遺跡	I-C
130	中津土木事務所	河川改修	金吉川(伊福)	中津市	那馬森町金吉		II-B
131	中津土木事務所	通帯砂防	大野中川	中津市	那馬森町大野	大野遺跡	I-C
132	中津土木事務所	通帯砂防	中屋上川・中屋下川	中津市	三光下深水		II-B
133	宇佐土木事務所	交付金 道路改良	中津高田線	宇佐市	江瀬賀～金屋	宇佐地区委里跡 アライ遺跡 山の上遺跡	I-A I-C II-A
134	宇佐土木事務所	一般改良	島崎馬布院線	宇佐市	安心院町釜ノ口		II-A
135	宇佐土木事務所	交付金 交通安全	中津高田線	宇佐市	高家	安福寺切妻跡	I-B II-B
136	宇佐土木事務所	交付金 交通安全	下時枝今津停車場線	宇佐市	中敷田	古久遺跡 高瀬遺跡 菟山遺跡	I-B
137	宇佐土木事務所	交付金 交通安全	山香院内線	宇佐市	安心院町佐田		II-B
138	宇佐土木事務所	身近な道改善	山崎久々尾線	宇佐市	山賀	天福寺堀ノ尻遺跡	I-C
139	宇佐土木事務所	砂防	高峯川	宇佐市	院内町高峯		II-B
140	宇佐土木事務所	河川改修	高瀬川	宇佐市	下矢部		II-B
141	施設整備課	民生のまち 整備	県庁舎議会議棟	大分市	大手町	府内城・城下町	I-B

第9表 県機関実施事業に伴う埋蔵文化財分布調査一覧

No.	事業者名	事業名	事業場所		遺跡名	判定
			市町村名	大字		
1	東部振興局 日出水利耕地事務所	緊急三川大所3号水路(2)工事	別府市	南畑	松ノ木台遺跡	I-B
2	福祉保健部 子ども・家庭支援課	中津児童相談所増築工事	中津市	中央町1丁目	沖代地区赤星跡	I-B
3	福祉保健部 子ども・家庭支援課	子ども・女性支援相談センター保護棟増築工事	大分市	荏原2丁目		II-B
4	生活環境部 自然保護推進室	筑ノ戸登山口看板改修事業	九重町	田野		II-C
5	農林水産部 地域農業振興課	心ハパーク(農業文化公園)整備事業	杵築市	山香町日掛		II-A II-B
6	農林水産部 地域農業振興課	畜産研究部施設整備事業	竹田市	久住町久住	畷崎遺跡	I-A
7	土木建築部 豊後高田土木事務所	真玉川災害復旧事業	豊後高田市	西真玉	真玉条里	I-C
8	土木建築部 豊後高田土木事務所	真玉川災害復旧事業	豊後高田市	西真玉	真玉条里	I-C
9	土木建築部 豊後高田土木事務所	近広川災害復旧事業	豊後高田市	草池	庄屋遺跡	I-C
10	土木建築部 豊後高田土木事務所	竹田川災害復旧事業	豊後高田市	英	尾尾河弥陀堂跡	I-C
11	土木建築部 別府土木事務所	県道別府一の宮線道路改良事業・別府港(石垣地区)港内改修事業	別府市	南畑		II-C
12	土木建築部 臼杵土木事務所	左津留川災害復旧事業	臼杵市	左津留	渡通田原遺跡	I-C
13	土木建築部 豊後大野土木事務所	衣掛地区急傾斜地崩壊対策事業	豊後大野市	大野町湯松		II-C
14	土木建築部 竹田土木事務所	県道高森竹田線災害防除事業	竹田市	森町惣良原	惣良原遺跡群	I-B
15	土木建築部 日田土木事務所	釜ヶ瀬川災害復旧事業	日田市	小野		II-C
16	土木建築部 日田土木事務所	釜ヶ瀬川災害復旧事業	日田市	小野		II-C
17	土木建築部 日田土木事務所	花月川災害復旧事業	日田市	花月		II-C
18	土木建築部 日田土木事務所	石松川災害復旧事業	日田市	西有田	塚本遺跡	I-C
19	土木建築部 日田土木事務所	鶴河内川災害復旧事業	日田市	鶴河内	大肥下河内遺跡	I-C
20	土木建築部 日田土木事務所	鶴河内川災害復旧事業	日田市	鶴河内	大肥下河内遺跡	I-C
21	土木建築部 日田土木事務所	鶴河内川災害復旧事業	日田市	鶴河内	大肥下河内遺跡	I-C
22	土木建築部 日田土木事務所	大肥川災害復旧事業	日田市	大肥	大肥下河内遺跡	I-C
23	土木建築部 日田土木事務所	大肥川災害復旧事業	日田市	夜明	今山遺跡	I-C
24	土木建築部 日田土木事務所	県道日田山崎線災害復旧事業	日田市	花月		II-C
25	土木建築部 日田土木事務所	有田川災害復旧事業	日田市	羽田	和田遺跡	I-C
26	土木建築部 日田土木事務所	有田川災害復旧事業	日田市	羽田		II-C
27	土木建築部 日田土木事務所	藤木川災害復旧事業	日田市	小野		II-C
28	土木建築部 日田土木事務所	二串川災害復旧事業	日田市	二串		II-C
29	土木建築部 日田土木事務所	二串川災害復旧事業	日田市	山田		II-C
30	土木建築部 日田土木事務所	二串川災害復旧事業	日田市	山田		II-C

第10表 県機関実施事業に伴う埋蔵文化財分布調査一覧

No.	事業者名	事業名	事業場所		遺跡名	判定
			市町村名	大字		
31	土木建築部 日田土木事務所	二串川災害復旧事業	日田市	山田		Ⅱ-C
32	土木建築部 日田土木事務所	二串川災害復旧事業	日田市	山田		Ⅱ-C
33	土木建築部 日田土木事務所	二串川災害復旧事業	日田市	山田		Ⅱ-C
34	土木建築部 日田土木事務所	二串川災害復旧事業	日田市	山田		Ⅱ-C
35	土木建築部 日田土木事務所	二串川災害復旧事業	日田市	山田	中ノ前遺跡 岩崎遺跡	I-C Ⅱ-C
36	土木建築部 中津土木事務所	山国川災害復旧事業	中津市	山国町中摩	砂ヶ野遺跡	I-C
37	土木建築部 中津土木事務所	山国川災害復旧事業	中津市	山国町宇曾	大勢遺跡	I-C
38	土木建築部 中津土木事務所	山国川災害復旧事業	中津市	山国町平小野	桑崎遺跡	I-C
39	土木建築部 中津土木事務所	山国川災害復旧事業	中津市	山国町平小野	糠坪・水洗遺跡	I-C
40	土木建築部 中津土木事務所	山国川災害復旧事業	中津市	山国町平小野	糠坪・水洗遺跡	I-C
41	教育庁 教育財課	日田林工高校体育館石階段補修事業	日田市	丸山2丁目	城下町	I-B
42	教育庁 教育財課	大分上野丘高校昇降機設置工事	大分市	上野丘2丁目10-1	上野遺跡群	I-B
43	教育庁 教育財課	大分工業高校普通教室棟新築工事	大分市	芳河原台		Ⅱ-B
44	教育庁 教育財課	大分鶴崎高校グラウンド整備工事	大分市	鶴崎	鶴崎町遺跡群	I-B
45	警察本部 施設設備課	警察大倉新築工事	大分市	高江西2丁目		Ⅱ-C
46	警察本部 施設設備課	大分中央警察署駐車場整備工事	大分市	黄湯町	府内城・城下町	I-B
47	警察本部 施設設備課	竹田警察署屋外倉庫建設工事	竹田市	坪田原		Ⅱ-C

第11表 国機関実施事業に伴う埋蔵文化財分布調査一覧

No.	事業者名	事業名	事業場所		遺跡名	判定
			市町村名	大字		
1	国土交通省 筑後川河川事務所	花月川丸山地区扇状地境界外工事	日田市	吹上町地先		Ⅱ-C
2	防衛省 陸上自衛隊大分分屯地	大薬庫及び環回道路新設工事	大分市	箕野		Ⅱ-C

第12表 令和5年度 県内遺跡試掘・確認・立会調査一覧(県事業分)

番号	事業者	事業名	調査箇所	遺跡名	調査区分	調査期間	遺構	出土遺物	調査結果
1	大分土木事務所	国道442号道路改良事業	大分市 上宗方		立会	平成35年4月18日	竪器		本調査なし
2	豊後高田土木事務所	下長前第1川火山砂防事業	豊後高田市 長前地		立会	平成35年4月19日			本調査なし
3	中津土木事務所	鉄道沿見成田中津線交通安全事業	中津市 三光成恒		試掘	平成35年4月20日		土師器	本調査なし
4	国東土木事務所	長野川火山砂防事業	国東市 武藏町吉広		立会	平成35年4月21日	竪器		本調査なし
5	佐伯土木事務所	鉄道色宮港木立竪	佐伯市 木立		立会	平成35年4月24日			本調査なし
6	別府土木事務所	鉄道成仏峠尾線道路改良事業	内海市 大内		試掘	平成35年4月26日	竪器		本調査なし
7	大分土木事務所	鉄道庄内久住線道路改良事業	由布市 庄内町大廻		立会	平成35年4月26日	竪器		本調査なし
8	豊後大野土木事務所	大野川河川改良工事	豊後大野市 三重町茂郷	宇対瀬遺跡	立会	平成35年5月9日			本調査なし
9	豊後大野土木事務所	鉄道中津御轟交口停車場線道路改良事業	豊後大野市 旗川町宇田根	津留遺跡群	立会	平成35年5月24日	竪器		本調査なし
10	日田土木事務所	鉄道宝珠山日田線道路改良事業	日田市 小野		試掘	平成35年6月16日			本調査なし
11	大分土木事務所	国道442号道路改良事業	大分市 市	五尺地区奉聖跡	確認	平成35年6月26日	竪器、瓦		本調査なし
12	大分土木事務所	国道197号(鶴崎郡)道路改良事業	大分市 乙津		試掘	平成35年7月4日	土師器、陶磁器、瓦		本調査なし
13	別府土木事務所	都市計画道路南立石亀川路街路改良事業	別府市 鶴見		立会	平成35年7月19日			本調査なし
14	玖珠土木事務所	鉄道書野田線道路改良事業	玖珠町 岩室		立会	平成35年7月21日			本調査なし
15	中津土木事務所	鉄道鶴高植野線道路改良事業	中津市 植野		立会	平成35年9月22日	竪器		本調査なし
16	教育財管理	別府支援学校教室棟外解体工事	別府市 鶴見		立会	令和5年9月26日 ～10月24日			本調査なし
17	中津土木事務所	都市計画道路外尾線踏切交差部路改良事業	中津市 一ツ松		試掘	平成35年9月27日	竪器、瓦、土		本調査なし
18	日田土木事務所	地敷地区急傾斜地崩壊対策事業	日田市 西有田	崎崎遺跡	立会	平成35年10月10日			本調査なし
19	日田林工高等学校	日田林工高校石階改修工事	日田市 丸山町2丁目	城下町	立会	令和5年10月25日 ～令和6年1月9日	石垣・石階	陶磁器、瓦質土器、瓦、ガラス、墓石	記録作成
20	中津土木事務所	鉄道沿見成田中津線交通安全事業	中津市 三光出口		試掘	平成35年10月31日			本調査なし
21	玖珠土木事務所	井ノ尻2地区急傾斜地崩壊対策事業	玖珠町 西日子		立会	平成35年11月9日	横穴 (※穴9)		本調査なし
22	宇佐土木事務所	国道387号交通安全事業	宇佐市 院内町下余		立会	平成35年11月14日			本調査なし
23	宇佐土木事務所	鉄道山崎久々尾線道路改良事業	宇佐市 山下		立会	平成35年11月20日	土師器、瓦質土器、竪器		本調査なし
24	大分土木事務所	国道197号(鶴崎郡)道路改良事業	大分市 西崎崎	崎崎町遺跡群	確認	令和5年11月21日 ～令和6年2月5日	陶磁器、瓦		本調査なし
25	竹田土木事務所	鉄道高瀬田原線災害防除事業	竹田市 長町恵良原	恵良原遺跡群	立会	令和5年11月28日 ～令和6年1月10日			本調査なし
26	竹田土木事務所	都市計画道路玉来吉田線街路改良事業	竹田市 玉来		試掘	令和5年12月7日 ～12月26日	竪器		本調査なし
27	宇佐土木事務所	鉄道中津高田線道路改良事業	宇佐市 江栗製		立会	令和5年12月7日 ～12月8日	陶磁器		本調査なし
28	別府土木事務所	鉄道八坂真井線道路改良事業	神楽市 日野		立会	平成35年12月15日			本調査なし
29	大分土木事務所	国道442号道路改良事業	大分市 上宗方		試掘	令和6年1月16日 ～1月22日			本調査なし
30	臼杵土木事務所	臼杵停車場線道路改良事業	臼杵市 臼杵	臼杵城跡	立会	平成36年2月14日			本調査なし
31	日田土木事務所	鉄道西有田豆田線交通安全事業	日田市 西有田	尾瀬遺跡	立会	平成36年2月19日	土師器、竪器、黒曜石剥片		本調査なし
32	別府土木事務所	国道500号無電柱化事業	別府市 石福西10丁目	藤木芳元遺跡	立会	平成36年2月19日			本調査なし
33	豊後大野土木事務所	国道326号交通安全事業	豊後大野市 三重町赤瀬	三重原遺跡群	立会	平成36年3月6日			本調査なし
34	大分土木事務所	一尺畑川通管砂防事業	大分市 一尺畑		試掘	令和6年3月13日 ～3月14日			本調査なし

第13表 令和5年度 国その他機関事業に伴う埋蔵文化財試掘確認・立会調査一覧

番号	事業者名	事業名	調査箇所	遺跡名	調査区分	調査期間	遺構	出土遺物	調査結果
1	国土交通省	佐伯河川国道事務所	国道57号(中九州環新道路) 竹田阿蘇道路	竹田市穴井道		試掘 令和5年2月27日 ～3月1日	土坑・柱穴	土器	要本調査 (松本遺跡として新登録)
2	法務省	大分地方検察庁	田豊後高田区検察庁庁舎解体工事	豊後高田市玉津字黒田	高田城跡	立会 平成35年3月23日			本調査なし
3	国土交通省	佐伯河川国道事務所	国道57号菅生交差点改良事業	竹田市菅生	菅生築碁遺跡	確認 令和5年8月22日 ～8月23日			本調査なし
4	国土交通省	佐伯河川国道事務所	国道57号(中九州環新道路) 竹田阿蘇道路	竹田市穴井道		試掘 平成35年10月17日			本調査なし
5	国土交通省	佐伯河川国道事務所	国道57号(中九州環新道路) 竹田阿蘇道路	竹田市萩町高城	高城跡	確認 令和5年10月24日 ～10月25日	土坑	土器	協議中

VI 県内遺跡発掘調査

1 県事業に伴う試掘確認・立会調査概要

(1) 試掘調査

遺跡名		所在地	中津市三光成恒・田口
調査原因	県道渋見成恒中津線交通安全事業	調査期間	令和5年4月20日・10月31日
調査担当	佐藤 信、西 貴史	時期	—
遺構	—	遺物	土師器

調査地は犬丸川左岸の沖積平地上である。事業地2箇所を対象にトレンチを設定し、重機で掘り下げ遺構・遺物の確認を行った。

調査地1の層序は、水田土(層厚30cm)、マンガ粒子を含む明黄褐色粘質土(1は場整備時の造成土、20cm)、暗褐色粘質土(旧水田土、20cm)、小礫を含む青灰色砂質土(地山)である。遺物は土師器等が少量出土したが、遺構は確認されなかった。

調査地2では表土(20cm)下に暗茶褐色の造成盛土(層厚70cm)があり、その下で礫層の地山を確認した。トレンチから遺構・遺物ともに確認されなかった。以上の結果から、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



遺跡名		所在地	杵築市大内
調査原因	県道成仏杵築線道路改良事業	調査期間	令和5年4月26日
調査担当	佐藤 信・西 貴史	時期	—
遺構	—	遺物	磁器

調査地は高山川の左岸、宮司条里の対岸に位置する。事業地に3箇所のトレンチを設定し、重機で掘り下げ、遺構・遺物の確認を行った。

1・3トレンチでは水田耕作土(30cm前後)、茶褐色粘質土(水田基盤土、40cm前後)を除去し、その直下で暗灰色粘質土の湿地堆積層を確認した。1トレンチの湿地層中から近世の染付磁器碗1点(第2図1)が出土した。2トレンチでは湿地堆積層の厚さは30cm前後で、その下に粒径0.5cm程度の粗砂を主とする砂礫層を確認した。調査の結果、遺構は確認されず、遺物も氾濫により混入したものとみられることから、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



遺跡名		所在地	日田市小野
調査原因	軌道宝珠山日田線道路改良事業	調査期間	令和5年6月16日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は小野川右岸の河川敷である。事業地に1箇所トレンチを設定し、重機で掘り下げ遺構・遺物の確認を行った。

調査地の層序は、0.5～1m大の崩落岩角礫を多量に含む暗褐色土（盛土、80cm）、灰色砂質土ブロック混じりの暗橙褐色砂質土（30cm）、淡橙褐色砂質土（40cm）、河床礫層（地山）である。調査地から遺構は確認されず、遺物の出土も認められなかった。以上の結果から、当該工事の実施については問題ないものと判断した。

なお、調査地横に広がる平坦地の丘陵裾で洞穴状の開口を1箇所確認した。開口部は開口4m、高さ3m程度で、現状は資材置場となっている。周辺地形を観察したところ、巨大な落石が組み合って形成されたものであることが判明した。また、調査地周囲の石積の中にも小さな矢穴痕をもつ石が認められた。この一帯の岩盤露頭や転石に矢穴痕は確認されなかったため、矢穴石は他所から持ち込まれた可能性もあるが、周辺には巨大な転石が多く、こうした転石から石材を採石する石切場が存在した可能性も考えられる。



遺跡名		所在地	大分市乙津・西鶴崎
調査原因	国道197号（鶴崎北端）道路改良事業	調査期間	令和5年7月4日
調査担当	染矢和徳・西 貴史	時期	—
遺構	—	遺物	土師器、陶磁器、瓦

調査地は乙津川に係る乙津橋两岸の沖積地上である。事業地に3箇所のトレンチを設定し、重機で掘り下げ、遺構・遺物の確認を行った。

調査地の層序は、灰色砂質の表土（40cm）、茶褐色の造成土（40cm）、暗黄褐色砂質土（50cm）、小円礫を含む茶褐色砂質土（地山）である。左岸側のトレンチから近世～近代の陶磁器等が少量出土したが、遺構は確認されなかった。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断した。

出土遺物は第2図2・3である。2は肥前産染付磁器碗で、見込に蛇の目軸刺ぎを施す。3は肥前産染付磁器の蕎麦猪口である。



遺跡名		所在地	中津市一ツ松
調査原因	(都) 外馬場納欠堂線街路改良事業	調査期間	令和5年9月27日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	磁器、珪化木

調査地は蛸瀬川と自見川に挟まれた沖積平野上である。事業予定地にトレンチを設定し、重機で掘り下げ遺構・遺物の確認を行った。

調査地の層序は、褐色土(盛土、層厚70cm)、砂混じりの暗灰色粘質土(盛土前の水田層、10cm)、淡灰褐色砂質土(20cm)、淡黄灰色砂質土(沖積層の地山)である。調査地は旧宅地の基礎攪乱を受けており、遺構は確認されなかった。遺物は地表面で近世～明治初年の磁器片数点や珪化木片を採集したが、いずれも原位置を保つものではない。以上の結果から、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



遺跡名		所在地	竹田市玉来
調査原因	(都) 玉来吉田線街路改良事業	調査期間	令和5年12月7日・12月26日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は大野川と玉来川に挟まれた丘陵裾に広がる台地上である。事業予定の2箇所にトレンチを設定し、重機で掘り下げ遺構・遺物の確認を行った。

調査地1では層厚30cmの表土下に炭や瓦礫混じりの暗褐色土(整地層、30cm)、暗褐色土ブロック混じりの暗黄褐色土(10cm)、暗褐色土(40cm)、淡褐色土(ロームへの瀬立層、20cm)、黄褐色ローム質土(地山)の堆積を確認した。整地層の下面で植栽痕とみられる不整形の攪乱が認められたが、遺構や遺物は出土しなかった。調査地2では層厚20cmの表土下にアカホヤ火山灰の混じる暗黄褐色土(30cm)、黄褐色ローム質土(地山)の堆積を確認した。旧宅地に伴う攪乱以外に、遺構・遺物ともに確認されなかった。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



遺跡名		所在地	大分市上宗方
調査原因	国道442号道路改良事業	調査期間	令和6年1月16日・1月22日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は大分川と七瀬川の間にある「雄城台」・「宗方台」と通称される独立丘陵の縁辺部である。事業地に3箇所のトレンチを設定し、重機で掘り下り遺構・遺物の確認を行った。

1 トレンチでは、明褐色土(30 cm)、淡青灰色土(45 cm)、褐色土(30 cm)、青灰色土(95 cm以上)の層序が認められたが、いずれも盛土である。3 トレンチでは灰黄褐色土(40 cm)、灰褐色土(10 cm)、淡灰黄色土(40 cm)、淡青灰色土(20 cm)、暗灰色土(50 cm)、青灰色土(10~20 cm)の堆積を確認したが、いずれも盛土であった。2 トレンチでは地表下130 cmまで青灰色土と淡黄白色土の混じった厚い盛土があり、その下で淡黄白色土の地山層を検出した。こうした状況から、調査地一帯は湿地を埋め立てたものとみられ、台地縁辺に旧河道ないしは沼沢地が点在していた状況が窺えた。各トレンチから遺構・遺物ともに確認されず、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



(2) 確認調査

遺跡名	玉沢地区条里遺跡	所在地	大分市市
調査原因	国道442号道路改良事業	調査期間	令和5年6月26日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	磁器、瓦

調査地は七瀬川左岸の沖積平地上。玉沢地区条里跡の範囲の北限に位置する。事業地に1箇所のトレンチを設定し、重機で掘り下り遺構・遺物の確認を行った。

調査地の層序は、褐色土(盛土、40 cm)、淡黄色砂質土(盛土、10 cm)、瓦礫混じりの褐色粘質土(30 cm)、淡灰褐色粘質土(盛土前の水田層で宅地造成等に全体に攪拌されている、20 cm)、淡黄白色粘質土(基盤層、20 cm以上)である。基盤土上面は細かく攪乱を受けており、遺構は確認されなかった。また、遺物の出土も認められなかった。以上の結果から、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



遺跡名	鶴崎町遺跡群	所在地	大分市西鶴崎
調査原因	国道197号(鶴崎北瀬)道路改良事業	調査期間	令和5年11月21日・令和6年2月5日
調査担当	佐藤 信	時期	—
遺構	—	遺物	陶磁器、瓦

調査地は乙津川右岸の沖積地上である。2箇所の事業予定地にトレンチを設定し、重機で掘り下げ、遺構・遺物の確認を行った。

調査地1の層序は、灰色砂質土(表土、40cm)、暗茶褐色砂質土(30cm)、暗黄褐色土(層厚40cm)、小円礫を含む茶褐色砂質土(地山)ある。調査地は全体に旧建物基礎等の攪乱を受けており、近世～近代の瓦、陶磁器等が若干出土ものの、遺構は確認されなかった。

調査地2の層序は、アスファルト舗装(15cm)、路床砂・砕石混土(30～40cm)、暗褐色砂質土(40～50cm)、粗粒砂混じりの淡褐色砂質土層(地山)である。ここでも近世～近代の陶磁器等が出土したが、全体的に攪乱が認められ遺構は確認されなかった。

以上の結果から、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



(3) 立会調査

遺跡名	津留遺跡群	所在地	豊後大分市清川町宇田枝
調査原因	県道中津留農牧口停車場線道路改良事業	調査期間	令和5年5月24日
調査担当	橋澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	磁器

調査地は奥嶽川右岸の河岸段丘上である。施工地の大部分は斜面で、斜面中位のわずかなテラス状の平坦面と、斜面地の裾伊原に立会調査を実施し、遺構・遺物の確認を行った。

平坦地の層序は、暗褐色土(40cm)、灰褐色土(30cm)、酸化鉄分混じりの暗灰褐色土(20cm)、細かい酸化鉄粒子を含む暗褐色土(30cm)、黒褐色土(クロボク層、20cm)、黄褐色ローム質土(50cm以上、地山)である。クロボクより上位の堆積層から染付磁器・東碗の破片が1点出土したが、遺構は確認されなかった。斜面地では、道路面まで旧里道を埋めた厚い盛土が確認されただけであった。そのため、斜面の法面断面を観察した結果、平坦地で近世磁器を含んだ層が、アカホヤ層など本来の堆積層を大きく削平して地山層まで削り込んでいる状況を確認した。調査地一帯が近世以降の造成で削平を受けていることから、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



遺跡名	(植野貝塚跡地)	所在地	中津市植野
調査原因	県道鍋島植野線道路改良事業	調査期間	令和5年9月22日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	磁器

調査地は大丸川右岸の洪積台地上で、県指定史跡植野貝塚の近接地にあたる。事業地の重機掘削等に立会調査を実施し、遺構・遺物の確認を行った。

調査地では灰褐色粘質土の表土を約30cm掘り下げると、硬く締まる明黄白色粘質土の地山層に達する。一部で地山層をさらに1mほど掘り下げたが、土層に大きな変化はみられなかった。地山層の上面で道路建設や旧宅地に伴う擾乱が認められたが、遺構は確認されなかった。遺物は近世～明治初年の磁器片3点を採集した。第2図4は染付磁器皿で、絵付けは型紙書きによる。明治初年の所産である。

調査の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断した。

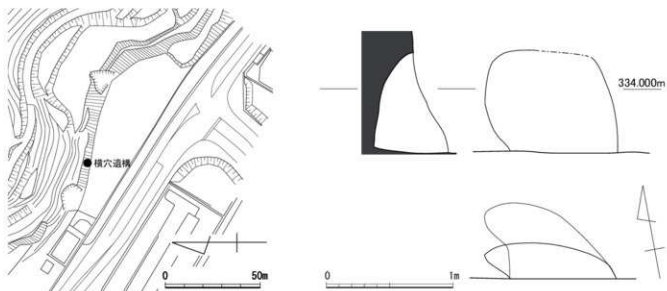


遺跡名		所在地	玖珠町四日市
調査原因	井ノ尻2地区急傾斜地崩壊対策事業	調査期間	令和5年11月9日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	横穴状遺構（イモ穴？）	遺物	—

調査地は玖珠町市街地西方にある丘陵の崖面である。工事箇所の重機掘削等に立会調査を実施し、遺構・遺物の確認を行った。

調査対象となる崖面は崩天岩露頭となっていたため、対象範囲を詳細に観察した結果、横穴状遺構1基の開口を認めた。そのため、横穴遺構の周辺を工事掘削深度まで掘り下げたが、遺構・遺物は確認されなかった。横穴遺構は過去の造成により削平を受けており、開口部は幅85cm、奥行60cmの不整形なプランを呈していた（第1図）。横穴の形状や規模、床面の高さが現地表面と大差ないことから、イモ穴などの貯蔵穴として穿たれた可能性が高く、近現代の所産と推定される。横穴遺構については写真と略測図による記録作成を行い、工事着工とした。





第1図 井ノ尻2地区の調査位置と遺構略測図(1/2000・1/30)

遺跡名		所在地	宇佐市山下
調査原因	県道山袋久々姥線道路改良事業	調査期間	令和5年11月20日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	土師器、瓦質土器、磁器

調査地は伊呂波川左岸の段丘上で、山下集落の縁辺部にあたる。事業地の重機掘削前立会調査を実施し、遺構・遺物の確認を行った。

調査地の層序は、灰褐色土（表土、10～30 cm）、砂礫混じりの灰色粘質土（30 cm）、暗灰色粘質土（20 cm）、氾濫原の砂礫層（地山）である。調査地から中世の土師器、瓦質土器、青磁又は白磁、近世磁器の小片が出土したが、遺構は確認されなかった。中世～近世の遺物は周堀からの流れ込みとみられ、集落のある段丘上に遺跡が存在する可能性が考えられるが、施工範囲外である。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



遺跡名	恵良原遺跡群	所在地	竹田市萩町恵良原
調査原因	県道高森竹田線災害部除事業	調査期間	令和5年11月28日・令和6年1月10日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は矢倉川と山崎川に挟まれた火山性台地上である。事業の重機掘削時に立会調査を実施し、遺構・遺物の確認を行った。現道内工事のため、調査範囲は限定的である。

調査地1では、舗装版・バラス(30cm)、硬く締まる淡褐色土(路床盛土、20cm)を除去すると橙色風化礫の混じる黄褐色ハードローム(地山)が確認された。路面は周用から切り下げられた位置にあり、当該地では本来の堆積層が削平されたものとみられる。調査地2では、舗装版・バラス(20cm)、淡褐色バラス(10cm)、黒褐色土(クロボク、30cm)、褐色土(30cm)、黄褐色ローム質土(地山)の堆積を確認した。バラスから下は本来の堆積層とみられたが、いずれも硬く締まり

土に混じりが見られたことから、道路建設時に掘り返し・地盤改良を受けているものとみられる。調査地から遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。以上の結果、当該事業の実施については問題ないものと判断した。



遺跡名		所在地	宇佐市工須賀
調査原因	県道中津高田線道路改良事業	調査期間	令和5年12月7日～12月8日
調査担当	佐藤 信	時期	—
遺構	—	遺物	陶磁器

調査地は駅館川左岸の沖積平野上である。事業地の重機掘削時に立会調査を実施し、遺構・遺物の確認を行った。

調査地では、水田耕作土(20～30cm)及び水田基盤の暗茶褐色粘質土(30～60cm)を除去すると、褐色粗粒砂(20cm)、灰茶褐色粘質土(15cm)、灰色粘質土(30cm)、粗粒砂又は10cm大の礫を含む灰色粘土(30cm)である。粗粒砂層は駅館川の沖積層、粘土層は湿地状堆積とみられ、いずれも自然堆積である。調査地からは近世～近代の陶磁器片が出土したが、遺構は確認されなかった。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



遺跡名	城下町	所在地	日田市丸山2丁目
調査原因	日田林工高等学校石階段補修工事	調査期間	令和5年12月7日～12月8日
調査担当	横澤 慈・佐藤 信	時期	近代
遺構	石階段	遺物	陶磁器、瓦、瓦質土器、ガラス、基石

調査地は日田林工高等学校の体育館前、永山城跡の外郭石垣に構築された石階段である。階段が設置された時期は不明ながら、近世の城跡図には当該箇所へ虎口が存在しないことから、近代以降に付加されたものとみられる。工事着工前に石階段の現況を写真及び実測図で記録するとともに、石階段の解体、土砂の総取り時等に立会調査を実施し、遺構・遺物の確認を行った。

石階段解体の際に、階段石材の直下から陶器片や基石が数点出土した。階段下には拳大の玉石を含み締まりのない暗褐色土がみられ、この層を10～20cm程度掘削したところ、陶磁器や瓦、瓦質土器、ガラス片がコンテナボックス1箱分出土した。当該層は石階段の隙間に入り込んだ流入土及び外郭石垣の裏込層とみられ、ガラス片が出土していることから石階段の構築は近代以降とみられる。石階段は地盤補強はみられず、裏込層を整形して石材を配しただけの簡単なものであることが分かった。

調査記録及び出土遺物については整理途上であり、詳細については次年度に報告したい。



(4) 令和4年度の調査(補遺)

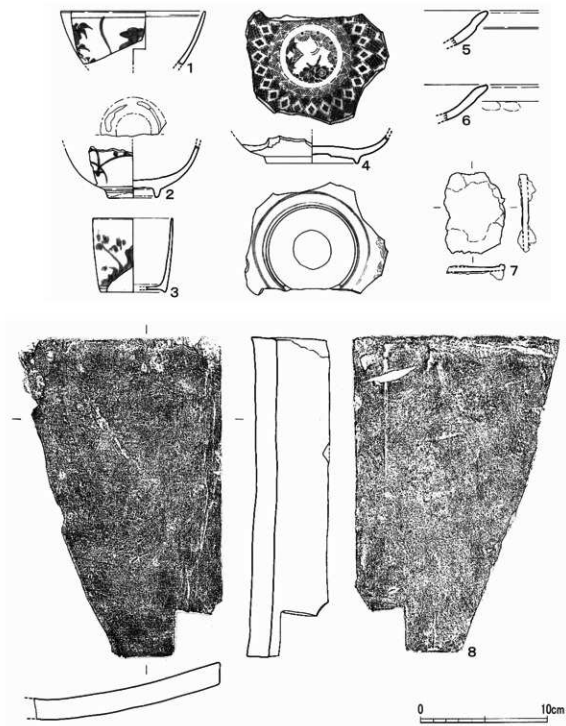
遺跡名	中世大友府内町跡	所在地	大分市長浜町
調査原因	長浜(宿舎)解体工事	調査期間	令和5年2月1日・2月27日
調査担当	横澤 慈・西 貴史	時期	中世・近世
遺構	遺物包含層	遺物	陶磁器

調査地は大分川左岸の自然堤防上である。宿舎解体に伴う建物基礎撤去時及び地中埋設物調査時に立会調査を実施し、遺構・遺物の確認を行った。

建物基礎撤去は深さ約60cmの掘削を行ったが、いずれも表土及び盛土の範囲内であった。地中埋設物調査地の層序は、盛土(35～40cm)、淡褐色土(20～25cm)、淡褐色砂質土(40cm)、瓦やガラス片を含む暗灰褐色土(20～30cm)、褐色砂質土(中世の遺物包含層、30～40cm)、淡灰色砂質土(地山)である。遺物は中世包含層から京都系土師器や瓦質土器、青花、馬歯、暗灰褐色土を中心に瓦や近世～近代の陶磁器片が出土した。工事の掘削が中世包含層の上部を若干削るものの、大部分は近代以降の堆積層内でおさまることを確認し、調査を終了した。

遺物は4点図示した(第2図5～8)。5・6は16世紀後葉の京都系土師器、7は板状の鉄製品、8は近世の平瓦である。





第2図 県事業に伴う試掘確認・立会調査出土遺物実測図(1/3)



県道流見成恒中津線試験調査（「土佐井」）



県道成仏杵築線試験調査（「若宮」・「下原」）



県道宝珠山日田線試験調査（「大行司」）



国道197号（鶴崎拉幅）試験・確認調査（「鶴崎」）



都市計画道路外馬場鍋炙堂線試験調査（「中津」）



都市計画道路玉来吉田線試験調査（「竹田」）



国道442号試験・確認調査（「大分」）



県道中津留農牧口停車場線立会調査（「三重町」）

第3図 県事業に伴う試験確認調査位置図①(1/25000)



県道鍋島桶野線立会調査（「宇佐」）



急傾斜井ノ原2地区立会調査（「豊後森」）



県道山登久々姥線立会調査（「宇佐」）



県道高森竹田線立会調査（「桜町」）



県道中津高田線立会調査（「宇佐」）



日田林工高校石階段補修立会調査（「日田」）



県営長浜宿舍解体立会調査（「大分」）

第4図 県事業に伴う試掘確認調査位置図②(1/25000)

2 国その他機関の事業に伴う確認・調査・立会調査

(1) 試掘調査

遺跡名		所在地	竹田市穴井迫
調査原因	国道 57 号 (中九州横断道路) 竹田阿蘇道路	調査期間	令和 5 年 10 月 17 日
調査担当	汐月朝洋・吉田 寛	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は北を流水川に、南を矢倉川に挟まれた台地の平坦部に位置する。事業予定地内に 2 箇所のトレンチを設定し、重機で掘り下げ遺構・遺物の確認を行った。

1・2 トレンチともに現地表面から 1.5m 程度掘り下げたが、堆積土はいずれも盛土であった。遺構・遺物は検出されなかった。以上の結果から、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



(2) 確認調査

遺跡名	菅生集落遺跡	所在地	竹田市菅生
調査原因	国道 57 号菅生交差点改良事業	調査期間	令和 5 年 8 月 22 日～8 月 23 日
調査担当	汐月朝洋・吉田 寛・小堀嵩史	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は吐合川と流水川に挟まれた火山性台地上である。事業予定地に 6 箇所のトレンチを設定し、重機で掘り下げ遺構・遺物の確認を行った。

調査地の基本層名は、耕作土 (層厚 30 cm)、明茶褐色土 (50 cm)、黄褐色土 (アカホヤ層、20 cm)、灰褐色土 (70 cm)、明茶褐色土 (基盤のローム質土) である。各トレンチから遺構は検出されず、遺物も出土しなかった。以上の結果から、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



遺跡名	高城跡	所在地	竹田市萩町高城
調査原因	国道57号(中九州横断道路) 竹田阿蘇道路	調査期間	令和5年10月24日～10月25日
調査担当	吉田 寛・汐月朝洋	時期	不明
遺構	土坑	遺物	土器片

調査地は矢倉川と馬場川に挟まれた火山性台地上である。高城跡は中世の城跡として周知されている。事業予定地内に4箇所のトレンチを設定し、重機で掘り下げ遺物・遺構の確認を行った。

調査ではトレンチを30～40cm程度掘り下げたところで、方形の土坑を数基検出した。形状等から人為的な遺構とみられるが、遺構に伴う遺物の出土がなく、遺構の時期や機能は不明である。確認調査範囲が限定的であったため、本調査の範囲等については周辺の確認調査結果を踏まえて判断することとし、継続協議とした。



(3) 令和4年度の調査(補遺)

遺跡名		所在地	竹田市君ヶ園
調査原因	国道57号(中九州横断道路) 竹田阿蘇道路	調査期間	令和5年2月27日～3月1日
調査担当	吉田 寛・服部真和	時期	弥生～古墳
遺構	土坑・柱穴	遺物	土器

調査地は滝水川左岸の河岸段丘上で、対岸には令和4年度に発見されたセハタ遺跡がある。事業予定地に5箇所のトレンチを設定し、重機で掘り下げて遺構・遺物の確認を行った。

掘削深さは場所によって異なるが0.6～1.6mである。包含層下で柱穴・土坑の遺構を検出し、弥生時代から古墳時代の土器片が出土した。第6図9は甕の口縁部と肩部の同一個体片である。口縁が外反し胴部が丸く膨らむ器形から、弥生時代後期～古墳時代初葉頃に比定される。以上の結果、「松本遺跡」として大分県遺跡台帳に登録するとともに、令和6年度以降に本調査を実施する予定である。

遺跡名	中津城跡	所在地	中津市二ノ丁
調査原因	大分家庭裁判所中津支部庁舎改修工事	調査期間	令和5年1月12日
調査担当	小堀嵩史	時期	—
遺構	—	遺物	弥生土器、磁器

調査地は中津城跡である。掘設置に伴う掘削に際して工事に立会い調査を実施し、遺構・遺物の確認を行った。

調査地の堆積土層はいずれも擾乱土であり、遺構は確認されなかった。遺物は弥生土器と近世磁器碗の小片が出土したが、いずれも原位置を留めるものではない。以上の結果から、工事の継続に問題がないものと判断し、調査を終了した。

出土遺物は1点を図示した(第6図)。10は弥生土器の甕で、外面に断面三角形の凸帯を巡らせる。

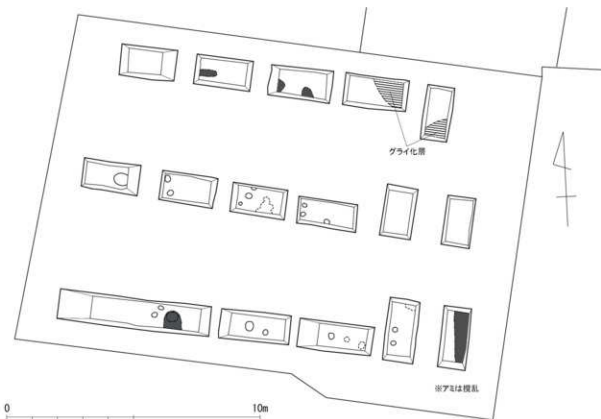
遺跡名	高田城跡	所在地	豊後高田市玉津
調査原因	豊後高田簡易裁判所息手口宿舍解体工事	調査期間	令和5年1月26日
調査担当	服部真和・小堀嵩史	時期	近世
遺構	柱穴	遺物	陶磁器

調査地は桂川右岸の台地上である。調査は宿舍解体に伴う地中埋設物調査に際して立会調査を実施し、遺構・遺物の確認を行った。

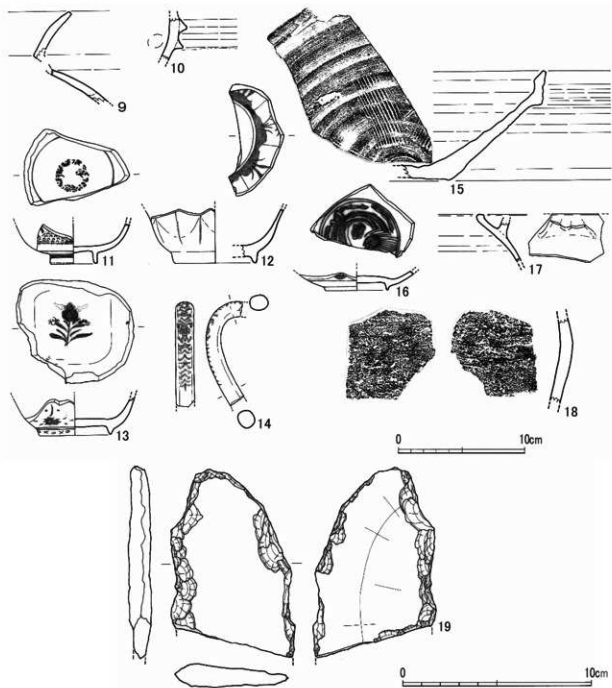
調査地の掘削深度は地表下約0.8～1.3mで地盤と思われる岩盤に到達した。この岩盤上面において、ビット状の遺構を確認した（第5図）。遺構に伴う遺物の出土はなく、また密度も低いため、その性格は判然としない。調査地からは陶磁器が数点出土している。

地下埋設物調査は岩盤面以下を掘削しないため、地下埋設物調査による遺構への影響はないと判断し、検出した遺構を埋土保存として調査を終了した。今回検出したビットは高田城に関連する遺構の可能性もあり、今後の開発に際しては注意が必要である。

出土遺物は4点を図示した（第6図）。11は磁器碗で、型押付帯による染付を施す点から明治初中に比定される。12・13は染付磁器鉢、14は染付磁器水注の把手である。



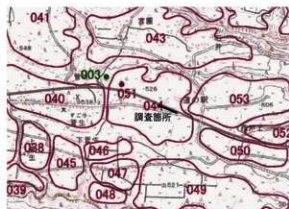
第5図 高田城跡遺構略測図 (1/150)



第6図 国・その他機関事業に伴う試掘確認・立会調査出土遺物実測図(1/3・1/2)



国道57号(中九州横断道路)試験調査(「桜町」)



国道57号管生交差点確認調査(「桜町」)



国道57号(中九州横断道路)確認調査(「桜町」)



国道57号(中九州横断道路)試験調査(「桜町」)



大分地方家庭裁判所中津支部立会調査(「中津」)



豊後高田簡易裁判所立会調査(「豊後高田」)

第7図 国関係機関事業に伴う試験・確認調査位置図(1/25000)

Ⅶ 県内遺跡発掘調査事業に伴い新発見・登録内容変更を行った遺跡

県内遺跡発掘調査事業に伴い、新たに発見した遺跡及び遺跡範囲等登録内容の変更を行った遺跡は1遺跡である。その概要は第14表及び第8図のとおりである。



第8図 新発見遺跡位置図(1/25000)

第14表 新発見・登録内容変更遺跡一覧

番号	遺跡名	遺跡番号	所在地	種別	時代	遺跡の状況	登録の内容	発見の原因
1	日本遺跡	208475	竹田市穴井迫字松本	集落	弥生・古墳	水田	新発見	国道57号(中九州横断道路)竹田阿蘇道路

VIII 近世重要遺跡詳細分布調査

大分県立理蔵文化財センターでは、現状では十分な保護措置が図られているとは言い難い近世の遺跡について、その保護のための基礎資料を収集することを目的とした詳細分布調査を平成29年度から実施している。令和4年度から、国道57号(中九州横断道路)竹田阿蘇道路をはじめとした大規模開発事業への対応を優先するため、近世重要遺跡詳細分布調査については一旦休みの状態となっている。令和5年度についてもこれまでの調査資料の整理や基礎資料整備を目的とした予備的な調査しか行っていないが、調査方針及び調査情報の共有を図るため、令和5年11月29日～11月30日にかけて調査委員会を開催し、調査委員や文化庁調査官等から調査への指導助言を受けた。11月30日には国東市武蔵町古市地区を対象に現地調査を行い、現地に残る近世遺跡の状況把握と、遺跡範囲を推定するための意見交換を行った。

近世遺跡に関する基礎資料収集として、小字名や過去の土地区画、土地利用状況を示す地目の記載された明治20年頃に調製された地籍図(旧字図)の収集を行った。令和5年度は肥島村を対象に、旧字図のデジタル撮影を実施した。また、地籍図を貼り合わせ合成した図面のデジタルトレースを行い、将来的な報告書作成に向けた基礎資料整理を実施した。



調査委員会開催状況



地籍図撮影状況

報告書抄録

ふりがな	おおいたけんないせきはつつちうきがりほう						
書名	大分県内遺跡発掘調査概報						
副書名							
巻次	27						
シリーズ名							
シリーズ番号							
編著者名	横澤 慈(編集)、佐藤 信、服部真和、吉田 寛、小堀嵩史、西 貴史						
編集機関	大分県立埋蔵文化財センター						
所在地	〒870-0152 大分市牧緑町1番61号 TEL. 097-552-0077						
発行年月日	西暦 2024年 3月 29日						
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村 遺跡番号	北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	なかつしんさんこうせいの 中津市三光成恒	203	33° 32' 22"	131° 12' 40"	20230420		県道の見成恒中津線交感安全事業
	種別 主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
			土師器				
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村 遺跡番号	北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	なかつしんさんこうせいの 中津市三光田口	203	33° 32' 10"	131° 12' 45"	20231031		県道の見成恒中津線交感安全事業
	種別 主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
	集落						
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村 遺跡番号	北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	まつばらおひろち 杵築市大内	210	33° 25' 49"	131° 36' 57"	20230426		県道成弘杵築線道路改良事業
	種別 主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
		磁器					
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村 遺跡番号	北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	ひたしのの 日田市小野	204	33° 24' 34"	130° 55' 58"	20230616		県道支津山日田線道路改良事業
	種別 主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村 遺跡番号	北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	おおいたけいじつ 大分市乙津	201	33° 14' 27"	131° 40' 39"	20230704		国道197号道路改良事業
	種別 主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
				土師器、陶磁器、瓦			
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村 遺跡番号	北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	なかつしんさんこうせいの 中津市一ツ松	203	33° 35' 42"	131° 12' 25"	20230927		(都)西馬場線欠陥箇所道路改良事業
	種別 主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
				磁器、珪化木			
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村 遺跡番号	北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	たけしたたけい 竹田市玉束	208	32° 57' 11"	131° 22' 34"	20231207~ 20231226		(都)玉束吉田線道路改良事業
	種別 主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
				磁器			

報告書抄録

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
ふりがな 大分市上宗方	おおいのしんがらむらびのた 大分市上宗方	201		33° 11' 42"	131° 34' 43"	20240116~ 20240122		国道442号道路改良事業
		種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項
ふりがな たまがわくじょうりふと 玉沢地区条里跡	おおいのしんがら 大分市市	201	201111	33° 11' 18"	131° 34' 19"	20230626		国道442号道路改良事業
		種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項
		条里	古代	磁器、瓦				
ふりがな つるきまらいいせきでん 鶴崎町遺跡群	おおいのしんがら 大分市西鶴崎	201	201176	33° 14' 28"	131° 41' 2"	20231121~ 20240205		国道197号道路改良事業
		種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項
		城下町	中世・近世	陶磁器				
ふりがな つるいせきでん 津留遺跡群	おおいのしんがら 豊後大野市清川町宇田社	212	212173	32° 56' 10"	131° 30' 9"	20230524		国道中津留遺跡口 停車場前道路改良事業
		種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項
		包蔵地	旧石器時代	磁器				
ふりがな おおいのしんがら 中津市植野	おおいのしんがら 中津市植野	203		33° 33' 48"	131° 15' 53"	20230922		国道高尾野線道路改良事業
		種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項
				磁器				
ふりがな おおいのしんがら 玖珠町四日市	おおいのしんがら 玖珠町四日市	218		33° 17' 14"	131° 8' 34"	20231109		片ノ原2地区急傾斜 地対策対策事業
		種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項
			近現代か	横穴遺構(イモ穴?)				
ふりがな おおいのしんがら 宇佐市山下	おおいのしんがら 宇佐市山下	211		33° 31' 51"	131° 17' 52"	20231120		国道山崎丸ヶ地線 道路改良事業
		種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項
				土師器、瓦質土器、磁器				
ふりがな えらばないせきでん 恵良原遺跡群	たけたのおきまらふ 竹田市萩町恵良原	208	208250	32° 55' 28"	131° 19' 19"	20231128~ 20240116		国道高森行田線 改良事業
		種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項
		集落	縄文ほか					
ふりがな おおいのしんがら 宇佐市江須賀	おおいのしんがら 宇佐市江須賀	211		33° 33' 46"	131° 21' 52"	20231207~ 20231208		国道中津高尾線 道路改良事業
		種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項
				陶磁器				

報告書抄録

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
じょうかまち 城下町	ひたし山崎やま ちゅうがふ 日田市丸山2丁目	204		33° 19′ 53″	130° 56′ 6″	20231025～ 20240109		日田特工高校石階段補修工事
	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
城下町	近世	石垣、石階段	陶磁器、瓦質土器、瓦、ガラス、墓石					
ちゅうがふ いままち 中世大友府内町 跡	おおいしなだのちゅうがふいままち 大分市長浜町3丁目	201	201051	33° 14′ 14″	131° 37′ 5″	20230201～ 20230227		豊後高田農林科 舎解体工事
種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
集落	中世・近世	遺物包含層		土師器、陶磁器、瓦、鉄製品、馬歯				
たけのこ 竹田市穴井道	たけのこ 竹田市穴井道	208		32° 56′ 36″	131° 21′ 1″	20231017		国道17号(中九州 横断道路)
種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
すづしゅうらふいせき 菅生集落遺跡	あけらしきづつ 竹田市菅生	208	208044	32° 57′ 21″	131° 17′ 39″	20230822～ 20230823		国道17号菅生交差点 改良事業
種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
集落	縄文ほか							
たかべ 高城跡	たかべ 竹田市荻町高城	208	208236	32° 55′ 58″	131° 19′ 37″	20220604・ 20221006		国道17号(中九州 横断道路)
種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
城跡	中世	土坑	土器		本調査の取扱いに継続協議			
たけのこ 竹田市君ヶ園	たけのこ 竹田市君ヶ園	208		32° 57′ 5″	131° 21′ 18″	20230227～ 20230301		国道17号(中九州 横断道路)
種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
	弥生～古墳	土坑、柱穴	土器		松本遺跡として新登録、要本調査			
なつらじ 中津城跡	なつらじ 中津市二ノ丁	203	203001	33° 36′ 20″	131° 11′ 12″	20230112		大分県農林物産中津支庁庁舎改修工事
種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
城跡	近世			弥生土器、磁器				
たかべ 高田城跡	たかべ 豊後高田市玉津	209	209037	33° 33′ 44″	131° 26′ 36″	20230126		豊後高田農林科 舎解体工事
種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
城跡	近世	柱穴	陶磁器		高田城跡に関連する遺構の可能性			
要 約	<p>本書は令和5年度国庫補助事業として実施した大分県内遺跡発掘調査の概要報告である。</p> <p>調査は令和6年度大分県農林水産部実施事業に伴う分布調査、令和6年度大分県土木建築部実施事業に伴う分布調査、令和5年度大分県実施事業に係る試掘確認・立会調査、及び国・その他機関が実施する令和5年度実施事業に伴う試掘確認・立会調査等を実施した。また、県内所在遺跡の詳細分布調査として、近世重要遺跡詳細分布調査を実施した。</p>							

大分県内遺跡発掘調査概報 27

発行年月日 令和6年3月29日
編 集 大分県立埋蔵文化財センター
所 在 地 〒870-0152 大分市牧緑町1-61
TEL 097 (552) 0077
印 刷 外堀印刷株式会社
〒870-0025 大分市顕徳町1-10-21
TEL 097 (536) 2666
